

# もしものときの 防犯対策



## 痴漢被害防止

- 暗い夜道や人通りの少ない道の通行は避けましょう。
- イヤホンでの音楽を聴きながらの歩行は、迫ってくる危険に気が付きにくいのでやめましょう。
- 電車では、混み合う車両は避け、比較的空いている車両に乗りましょう。

## 乗り物盗難防止(自転車・オートバイ等)

- 少しの時間でも、離れる場合は必ず鍵をかけましょう。
- チェーン錠等の補助錠による二重ロックをしましょう。
- 路上駐車をせず、駐車場や駐輪場に停めましょう。

## 万引き防止

- 万引きは窃盗という犯罪であり、「10年以下の懲役」または「50万円以下の罰金」という重い罪になります。
- 万引きを「しない」「させない」「見逃さない」環境づくりに取り組みましょう。

## 住宅を対象とした侵入犯罪被害防止

- 少しの外出でも、戸締まりをしっかりとしましょう。
- 補助錠や防犯性能の高い錠、防犯フィルム、センサーライト、アラーム等を活用しましょう。
- 長期間の留守は、隣近所などへの声かけや、新聞を止めるなどの措置をとりましょう。

## 危険ドラッグ等の薬物乱用防止



- 薬物の乱用は、本人の心身を蝕み、家族や周囲を不幸にし、重大犯罪や交通事故などの社会的な問題にまで至る行為です。
- 薬物の危険性に関する知識や理解を深め、社会全体で薬物乱用の防止に取り組みましょう。

危険ドラッグは絶対ダメ!!!



犯罪ゆる3(さん)隊

※平成27年4月1日に「滋賀県薬物の濫用の防止に関する条例」を制定しました

## 「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり条例を改正しました

平成27年4月1日に、「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり条例の一部改正が施行されたことに伴い、特に「地域の実情に応じた犯罪抑止活動の促進」「高齢者・障害者・子ども・女性等の犯罪弱者の特性を踏まえた犯罪抑止対策の推進」「特殊詐欺を事業者や家族など、周囲の協力により水際で防止する対策の推進」の取組を一層強化し、犯罪のない安全・安心な滋賀の実現に向けて、県・市町・県民および事業者等が一体となった県民ぐるみ運動を展開します。

## 改正のポイント

### ① 地域の実情に応じた防犯活動の推進

警察署長は、地域の実情に応じた安全なまちづくりのための活動を促進するため、その管轄区域内の市町や県民に対して、犯罪の発生状況等の情報の提供や必要な支援を行います。



### ② 高齢者等の犯罪弱者に対する犯罪被害防止の取組の推進

県・市町・事業者・県民等は連携して、高齢者・障害者・子ども・女性等の犯罪弱者が、犯罪被害を受けないようにするため、啓発による注意喚起や見守り活動等を行います。

### ③ 特殊詐欺被害防止の取組の推進

金融機関や宅配業者等の特殊詐欺に利用されるおそれのある事業を行う者には、当該業務が特殊詐欺に利用されないよう必要な措置をとる努力義務を定めるとともに、県民や事業者がとるべき方策をまとめた特殊詐欺防止に関する指針を定めます。

## 特殊詐欺被害防止

- 家族間で「合い言葉」を決めておくなど、特殊詐欺被害防止について関心を持ちましょう。
- 不審な電話や郵便物を受けた場合は、1人で判断せず、家族や身近な人または警察等に相談しましょう。
- レターパックや宅急便を用いた現金送付の要求には、応じないようにしましょう。



## 滋賀県は犯罪を絶対に許しません!



滋賀県イメージキャラクター うおーたん キャットファイ  
滋賀県イメージキャラクター マスコットキャラクター けいたくん  
[犯罪ゆる3(さん)隊]

「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議 事務局

☎ 077-528-3414

滋賀なくそう犯罪

検索

☞ <http://www.pref.shiga.lg.jp/c/anzen/>

## 犯罪情勢 (H26)

平成26年の滋賀県の犯罪認知件数は12,435件で、前年に比べ大きく減少し、その減少率は全国2位でした。犯罪率についても、全国平均の94.4を下回る87.5でした。しかしながら、**詐欺は前年対比で増加し、中でも特殊詐欺については、認知件数が121件、被害額については過去最悪の約5億6600万円となり、きわめて憂慮すべき状況**です。また、「子ども・女性」といった犯罪弱者を狙った**卑劣な犯罪についても、引き続き高い発生傾向**が続いています。



平成27年は、「**さらなる減少を目指す～みんなで取り組もう！アンダー12,000件～**」を犯罪抑止目標に掲げ、特殊詐欺対策や犯罪弱者への防犯対策、自転車盗対策等を重点として、県民総ぐるみによる安全・安心なまちづくりに取り組んでいきます。

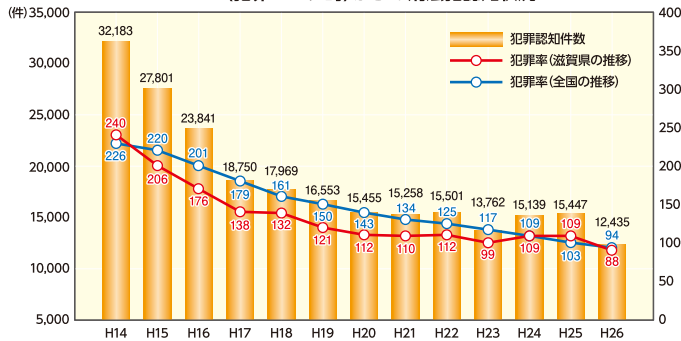
※犯罪率は、人口1万人当たりの刑法犯認知件数を表します



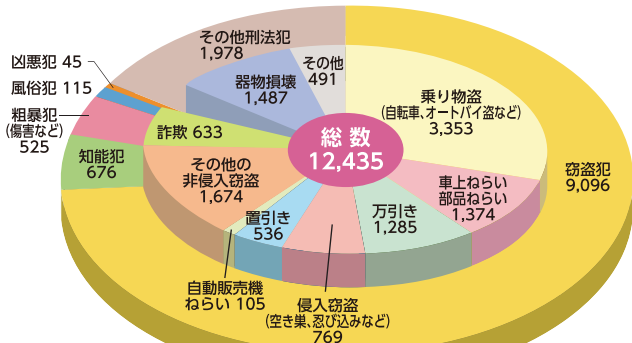
地域で犯罪を減らそう！

## 滋賀県の犯罪発生状況 (H26)

H14 (犯罪ピーク時) からの刑法犯認知状況



## 滋賀県の犯罪内訳 (H26)



- 挨拶や声かけは、地域での絆を深めるほか、不審者への犯罪抑止効果があります。
- 子どもや女性を見守るため、特に登下校時や夜間においては、積極的に声をかけるようにしましょう。

- 犯罪を他人事に思わず、地域で発生している犯罪等に関心を持ちましょう。
- いつも周りの子ども・女性・高齢者等のことを気にかけて見守りましょう。



- 乗り物盗難、車上ねらい、空き巣被害の多くは無施錠です。
- 防犯対策の基本である「カギかけ」を習慣づけましょう。

- 地域住民や事業所等に、犯罪に遭わない地域づくりの取組を呼びかけ、防犯の輪を広げましょう。
- 防犯環境を高めるため、防犯カメラやセンサーライト等の設置を呼びかけましょう。